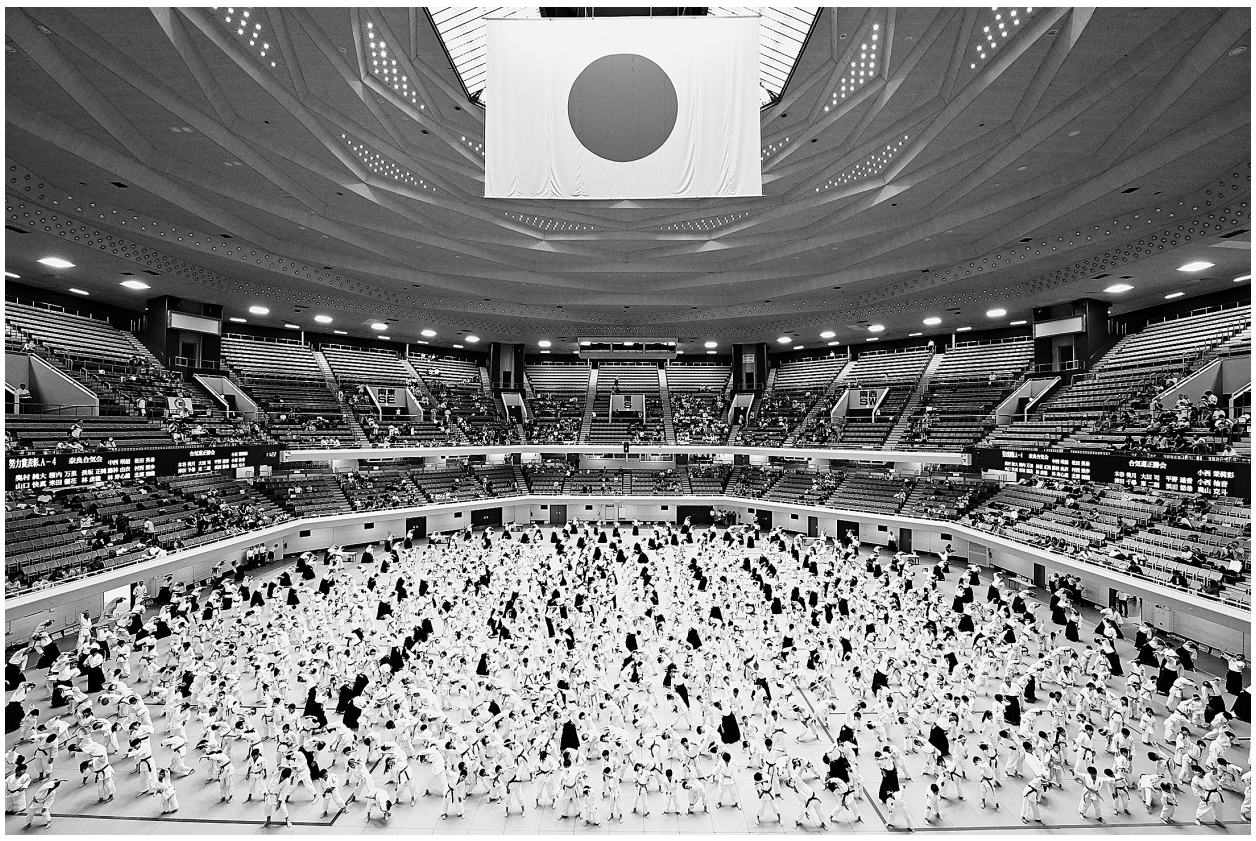
令和6年度 全日本少年少女合気道錬成大会



令和６年度全日本少年少女合気道錬成大会（主催＝公益財団法人日本武道館・公益財団法人合気会、後援＝スポーツ庁・日本武道協議会）は、７月21日、日本武道館で午前11時より開催され、１３８団体・１５１４名が参加した。

開会式は植芝充央合気道本部道場長の開会宣言で始まり、国歌斉唱の後、大会会長挨拶として、元国務大臣・山谷えり子公益財団法人日本武道館常任理事が「令和６年度少年少女合気道錬成大会、誠におめでとうございます。ここ日本武道館は武道をする者の聖地です。１９６４年、東京オリンピックが開かれる時に建てられ、今年で60年目です。これまでたくさんの演武大会、錬成大会が行われてまいりました。少年少女錬成大会は１９７９年から始まりました。今年も１５００名以上の小学生・中学生が日頃の稽古の成果を存分に発揮され、全国の合気道の仲間たちと交流を深めて充実した一日になさって、明日からの稽古につなげていただきたいと思います。私も本部道場で稽古をしております。力が満ち満ちていながら、思いやりと暖かさに溢れていて、お稽古をするたびに、素晴らしい武道だなと感じています。そうした合気道の世界を開祖・植芝盛平翁がお創りくださり、二代・吉祥丸道主、現道主が広めてくださり、世界約１４０の国と地域に合気道が広がっております。平和や思いやり、温かい世界が造られていくということに繋がると思います。この合気道の心を毎日の生活に活かさないといけないと思いながら日々を送っています。最後に本日のために準備してくださった合気道の先生方、関係者の皆様に心より感謝をいたします。合気道の益々の発展と隆盛を祈りながら大会の挨拶とさせていただきます」と挨拶をされた。



植芝本部道場長の模範演武



山谷大会会長



植芝大会名誉会長



声を大きく出して元気な子供たち

続いて大会名誉会長挨拶として、公益財団法人合気会理事長・植芝守央合気道主が「日本武道館にこのように大勢の皆様がお集りになり開催できますことを大変うれしく思っております。暑い中、１３８団体約１５００名がお集りになりました。稽古錬成では指導の先生の動きをよく見て稽古し、演武錬成ではそれぞれの道場で稽古されてきたことの成果を十分に発揮して、これからの合気道に活かしていただきたいと思います。皆様の手で素晴らしい大会に築きあげ、夏の良い思い出にしていただきたいと存じます。しっかり頑張ってください」と挨拶された。

祝電披露のあと、尾﨑晌大会実行委員長より「待ちに待った錬成大会の日がやってまいりました。合気道の稽古は楽しくなければいけません。しかし合気道は武道です。楽しい中に厳しさもなくてはいけません。錬成上の注意はたった一つです。怪我をしない。そして怪我をさせないことです。頑張ってください」と錬成上の注意がなされた。

続いて参加者を代表して笠間市スポーツ協会合気道部笠間教室の鈴木日菜さん（中学3年生）と肥高一護さん（中学3年生）より「私たち出場者一同は、異常気象や災害、感染症などにより当たり前だったことができなくなることが多いこの時代、力を合わせ支えてくれる仲間とともに、今日という日を迎えることができたことに感謝をし、貴重な経験として自分たちの宝とします。今日集まってきた仲間たちとともに日頃の成果を十分に発揮し、精一杯錬成することを誓います」と誓いの言葉が述べられた。

引き続き、少年少女武道優良団体表彰が行われ、田園調布雙葉中学高等学校合気道部（東京都）、鶴岡八幡宮研修道場合気道科（神奈川県）の２団体が表彰された。

大会は、A班とB班の二部に分けられた。稽古錬成、水飲み休憩、演武錬成の後、模範演武が行われた。模範演武はA班を本部道場指導部師範・指導員が、B班を植芝充央合気道本部道場長が行った。

この日は朝から猛暑となったが、子どもたちは元気に稽古に励み、他道場との子どもとも稽古を通じて交流を深めた。演武では2分の持ち時間の中で日頃の稽古の成果を遺憾なく発揮。また模範演武を熱い眼差しで見つめ大きな糧を得た。

閉会式では、努力賞授与として各道場の努力賞授与者が紹介され、代表として合気道本部道場少年部の牧野晃志さん(中学3年生)、錬成証授与では参加者代表としておあしす合気会の反町佑さん（中学3年生）、道場代表として千葉市立椿森中学校合氣道部が授与された。

最後に大会顧問・可児晋公益財団法人合気会理事より「稽古錬成、演武錬成、さらに模範演武と誠に充実した時間を過ごされたことと思います。これからのお稽古にぜひ活かしてください。来年の夏、一段と上達された皆様にこの日本武道館でお会いできるのを楽しみにしております。また来年3月に卒業される中学3年生の皆様には卒業後もぜひ合気道をしていただきたいと思います。そして引率された先生方、ご観覧の皆様には合気道に引き続きご理解とご支援をいただきたくよろしくお願い申し上げます。合気道の益々の発展と皆様のご健勝をお祈りしまして閉会の辞にいたします」と閉会宣言があり、大会は幕を閉じた。

第14回国際合気道大会のお知らせ

①国際合気道連盟総会（関係者のみ：国立オリンピック記念青少年センター）
9月30日（月）～10月1日（火）

②講習会（国立オリンピック記念青少年センター）
10月2日(水)～6日(日)

③さよならパーティー（京王プラザホテル）
10月6日（日）（15：00～17：00）

詳しくは合気会ホームページ・合気会のお知らせ2024からご覧ください

入身転換

昨年の夏は観測史上最も暑い夏と言われたが、気象庁の発表によると、7月の日本の月平均気温は統計を開始した１８９８年以降で昨年の記録を上回り最も高くなったとの事だ。今月も引き続き全国的に厳しい暑さとなる予想だ。

最近の猛暑日の特徴としては午後に突然の雷雨が発生し、突風を伴うことである。そう言えば、東南アジアを旅行していて度々スコールと呼ばれる熱帯特有の疾風を伴う激しいにわか雨に遭遇したことがある。地球温暖化で日本の気候が変わって来ているようだ。

熱中症が心配される日々が続く中、全日本少年少女合気道錬成大会が日本武道館で開催された。今年も昨年に続き参加者をA班とB班の二つに分けて稽古錬成と演武錬成が行われた。稽古錬成では子供達が道場一杯に広がると狭く感じる程なので二班に分けるのはやむを得ない事かと思った。

A班の稽古錬成は日野師範の指導で、B班は梅津師範の指導でそれぞれ行われた。両師範とも子供達への優しい配慮に満ちた指導を行っていた。巡回される本部の先生方の受けに子供達は快感を得ていたのではなかろうか。

演武錬成ではそれぞれの団体のキビキビとした入出場が印象に残った。そして、2分間の演武が短く感じる程に溌剌とした演武が続いた。A班の最後には日野師範、中村指導員、藤巻師範による模範演武があった。

一方、B班の最後は植芝本部道場長の模範演武で大会の幕を閉じた。

子供達が先生方のかけ声に合わせ素早く離合集散する様が今大会の印象に残った。合気道の将来を担うであろう元気な子供達に触発された一日であった。

（可児　晋）

合気道新聞
毎月10日発行
発行所
東京都新宿区若松町17番18号（郵便番号162 0056）
公益財団法人　合気会
（合気道本部道場）
編集人　可児　晋
電　話03（3203）9236(代表)
ＦＡＸ03（3204）8145
購読料
1ヵ年　2,800円
郵便振替
00150－0－49527番
ご購読は、なるべく上記振替口座をご利用下さい

道歌

ありがたや
伊都（いつ）とみづとの
合気十（どう）
ををしく進め
瑞（みづ）の御声（みこえ）に

少年少女優良団体表彰

田園調布雙葉 中学高等学校


田園調布雙葉中高合気道部（左）と鶴岡八幡宮研修道場合気道科

この度、全日本少年少女合気道錬成大会において、優良団体という大変な名誉を賜りましたこと、感謝申し上げます。

本団体は、１９７３年設立以来、合気道を通じて部員の健全育成に尽力しております。また、（公財）日本武道館、（公財）合気会の主催する全日本合気道演武大会、また２０１０年からは全日本少年少女合気道錬成大会に毎年参加させていただいております。

本団体は、毎週火・金と隔週の土曜日に稽古を行っており、週１回合気会の中村仁美先生にご指導いただいております。大変限られた時間の稽古ではありますが集中し、内容の濃い稽古になるよう努力しております。また、部員同士互いに切磋琢磨しながら、技術向上のみならず、合気道の精神も日常生活の中でも身につけられるよう日々精進しております。そして高校２年時の秋に初段を取得することを大きな目標としております。

本団体が行う最も大きな行事は、本校文化祭にて行っている演武大会です。この大会は中学１年から高校２年までの全部員が中学生演武、高校生演武、学年ごとの演武、学年を横断した縦割り演武、そして部長が行う主将演武と多彩な演武を披露し、一般の方にも合気道の醍醐味を伝える良き機会になっていると自負しております。

全日本少年少女合気道錬成大会では、日本武道館という武道の聖地で、本部道場の指導員の方から直接ご指導を受けられることに加え、他団体の方との交流を深められる大変有意義な機会となり、その後の稽古に大きな糧となっております。

この度賜りました優良団体という名に恥じぬよう、今後も生徒と共に日々鍛練を積み、合気道の発展と普及に努めてまいります。（田園調布雙葉中学高等学校　中澤陽二）

鶴岡八幡宮 研修道場合気道科

鶴岡八幡宮研修道場合気道科少年部が優良団体として表彰されましたこと、たいへん光栄なことで、深く感謝申し上げます。

当道場は１９８４年４月に合気道科が開設され、ＡＫＩの武田義信師範のご指導のもと、今年ちょうど40年という節目を迎えました。鶴岡八幡宮のご理解と献身的に関わってくださる道場門下生の方々のご協力もいただき、八幡宮のご神域の緑豊かな環境の中、広々とした道場で思い切り稽古できることをありがたく感じながら稽古しております。

私は89年から息子の入門とともに少年部の指導に関わるようになり、諸先輩から学びながら、とても充実した時間を過ごすことができました。当初は近隣の子どもたちが十数人でしたが、時には90人を超えたこともありました。残念ながら最近は習い事や塾で忙しく、辞めざるを得ない子が多い現状です。その一方で親御さんも入門されたり、少年部で育った指導員もいたりと、未来への繋がりを感じます。

子どもたちとの稽古ではその成長に驚き、また教わることも多く、楽しく飽きることはありません。これからも子どもたちには元気で楽しい稽古を通じて、相手に対する思いやりや周りへの感謝の気持ちを育んでいってほしいと願っています。（少年部指導担当　六段　矢島由美子）

都連が錬成大会

東京都合気道連盟主催による令和６年度東京都合気道錬成大会は、６月30日、東京武道館第一武道場にて、本部道場指導部桂田英路師範、深浦徹也指導員を講師にお招きして開催された。

今年度の参加者は38団体、91名と昨年以上の参加があり、都連役員は13名が参加した。

13時30分、神谷副理事長の進行により開会式が始まり、藤城理事長から「今年度の錬成大会は、コロナによる制限も解除され、１００名近い方に参加していただき感謝している。ここで学んだことを自分だけでなく、各道場に持ち帰って日々の稽古に生かしてほしい」と挨拶された。続いて、桂田師範及び深浦指導員の紹介があり、桂田師範よりご挨拶を頂いた。

開会式の後、13時45分から桂田師範による丁寧で熱のこもった指導の中、活気に充ちた講習会がスタートした。

桂田師範より、体幹を繋げて体が一体となるよう心がけること。呼吸を通して自分の中心を意識し、その姿勢を崩すことなく体全体を使って技をかけること。受けも、最後まで気持ちを切らさず体全体を使って受けをとること。など呼吸法及び体の使い方について説明された。

参加者も皆、師範の説明及び捌きを見逃さないよう真剣な眼差しで受講し、緊張感に包まれたうちに１時間30分におよぶ錬成大会を15時15分に無事終了し、その後閉会式が行われた。（東京都合気道連盟事務局）


桂田師範の指導


参加者が勢揃い

埼玉県連が合同講習会

第42回埼玉県合気道連盟合同講習会が、７月７日に植芝充央本部道場長を招き、埼玉県狭山市武道館にて行われた。

講習会には埼玉県合気道連盟加盟団体33団体、１８０名の参加であった。

講習会に先立ち開会式が行われ、植芝充央本部道場長、武正公一埼玉県合気道連盟会長が挨拶された。本部道場長は「年に一度、埼玉県下の道場が一堂に集い稽古を行うことは、とても意義のあることだと思います」と述べられた。

講習会では、入身、転換、転身、呼吸法など合気道の基本的な体捌きをもとに、正面打ち入身投げ、座技正面打ち一教、横面打ち四方投げなど基本技を中心に２時間稽古を指導された。

気温が高い中での稽古であったが、大粒の汗を流し、年に一度の講習会を心から楽しんでいる様子が見受けられた。熱中症対策として、水分補給を行いながら稽古を行った。


植芝本部道場長の指導

今講習会は埼玉県合気道連盟加盟団体の持ち回りで行っており、今回は合気道金子道場が主管となって行われた。金子道場長は「今回の講習会の運営を行うのは初めてであったが会員、県連のサポートがあり無事執り行うことができた」と語られた。

講習会終了後場所をレストランニックスに移し懇親会が行われた。懇親会には約80名が参加され、各団体の交流が図られ、盛会のうちに散会となった。

仙台市で地域社会指導者研修会

「令和６年度宮城県（仙台市）地域社会合気道指導者研修会」は、６月15日、16日に宮城県第二総合運動場宮城県武道館で開催されました。

中央講師として入江嘉信本部道場指導部師範、有馬隼人本部道場指導部指導員をお迎えし、地元講師の宮城県合気道連盟会長の白川勝敏師範、同理事長の吉田洋孝師範を含む４名の先生方の御指導を、連盟加盟の諸団体から１１６名が参加し、受講しました。

開会式では、阿部正宮城県第二総合運動場場長、続いて白川勝敏宮城県合気道連盟会長、入江師範から挨拶をいただき、研修にうつりました。

日程構成は、１日目午前中入江師範による基本錬成１、白川師範による基本錬成２、午後からは吉田師範による講義及び基本錬成３、そして質疑応答、２日目は午前中入江師範による応用技１、白川師範による応用技２、午後から入江師範による講義、そして入江師範による応用技３及び質疑応答、というものでした。

地元講師による講義、講習について、吉田師範は、熱中症、頭部外傷、心疾患、頸部の怪我その他、指導上の安全対策について触れ、ワークショップ形式で講義され、その後、剣を用いた研修がなされました。

白川師範は、無理なくぶつからずに動くことの大切さを説かれました。

中央講師の入江師範の講義では、開祖植芝盛平先生の来歴について紹介し、開祖の遺された道歌や書籍などを通して、原点に触れることの大切さを示されました。また１９３３年に刊行された「武道練習」の技のいくつかを受講生とともに再現を試み、それらの中で開祖がどのようなことを大切にして、現在の合気道の形にまとめてきたのかを追体験する機会を提供くださいました。

それら講習を通じて、「三角に身作り、誘（いざな）い相並ぶ、食い込み食い入り食い違い」という３点をご提示になり、自身にあっては正しい半身の姿勢や体捌きからくる重心の安定や中心の意識の重要性を、相対の稽古にあっては、それらからくる結びの感覚を捉えられるよう稽古していくことや、虚心坦懐に理合の探究に取り組むことの重要性を説かれ、学習者としてのあり方や技法習得上の注意点について多く提示いただきました。（宮城県合気道連盟　理事長　吉田洋孝）

一修会、特別講習会

一修会（名古屋市守山区、代表中山栄一）は６月16日、名古屋市守山スポーツセンターに桂田英路本部道場指導部師範をお迎えして、第12回一修会特別講習会を開催しました。

講習会は午前に少年部、午後に一般部が行われ、愛知県内を中心に県内外あわせて40団体１６０名を超える道友が参加しました。

その中でも今年の少年部は40名を超える参加者で盛況でした。本部師範の講習会で少年部があるのは稀なことですが、子供たちは師範の動きを素直に真似て、日頃の稽古とは違った内容を楽しんでいました。

講習会は呼吸する部位を意識することから始まり、背筋を伸ばした姿勢で胸骨を凹ませ背骨を背中側に寄せて体幹と腕を繋げること、身体を捻じらず面で動くこと、目つけや残心で意識の重さが伝わることなどを要点として、基本技を指導していただきました。（一修会　佐藤大輔）

新潟、夏季合宿

６月29、30の両日、新潟合気会主催の夏季合宿が行われました。本部道場より梅津翔師範をお呼びして行われました。燕市にある分水武道館にて行われ、県内外より50名ほどが集まり汗を流しました。

稽古は、初日は半身の姿勢について、各技で気をつける点を一つ一つ確認しながら行われました。基本技を中心に応用技も行い、普段慣れない技に戸惑いながらも真剣に稽古に臨んでおりました。

２日目は、基本技を中心に行われ、途中、初心者に対しての指導法を交えるなど、２時間の稽古はあっという間に過ぎました。

懇親会では、新潟の海鮮料理を堪能し、久しぶりの再会に話が盛り上がりました。（新潟合気会　玉木駿佑）

残暑お見舞い申し上げます

山形県合気道連盟
会長　土田　稔
理事長　井上　巖

公益財団法人
大阪合氣会
代表理事　田中利明

合気道大阪武育会
会長　木村二郎
理事長　上村和康

酷暑なんの 全日本少年少女合気道錬成大会













誓いの言葉を述べて…（笠間市スポーツ協会合気道部笠間教室）



宣誓する日高君（左）と鈴木さん

「僕と合気道」
中学3年　日高一護

僕が合気道を始めたのは、小学一年生の時でした。まだ体も小さく体力も筋肉もなく、受け身を取ることも大変だったことを覚えています。それでも同じ時期に始めた仲間や、優しい先輩方、そして秋本師範の指導のおかげで、九年間合気道を続けることができています。今では大人の一員として一緒に組み稽古をする機会も増えて、上手になったと声をかけていただくと、とてもうれしいです。

新型コロナウィルスで思うように稽古のできない時期もありましたが、今回、中学三年生最後の参加である全日本少年少女合気道錬成大会での誓いの言葉という大役をいただき、とても緊張はしましたが思い出に残る貴重な錬成をすることができました。今後もさらに上の級や段を目指して稽古に励みたいと思います。本当にありがとうございました。

「私と合気道の物語」
中学3年　鈴木日菜

私が合気道を始めたのは年長さんの時でした。きっかけは憶えていませんが、グローバル化が進む将来、自分の身を守る術を身につけることにより、私も家族も多少なりとも安心できると思い今も続けています。

私の通っている笠間教室では、秋本英裕師範のもと、大人と子供が一緒に稽古をしていて親子で習っている方も多く、私もその内の一人です。子供同士だけでなく大人とも組む機会が多いので体格の違う相手との間合いの取り方や腕の太さの違い等勉強になります。

合気道は角度や間合い、技を決める時のポイントが少しずれるだけで上手く決められないので、できた時はとてもうれしいです。

今回は誓いの言葉をやらせていただきありがとうございました。いい経験と自信になりました。今後は奥が深い合気道だからこそ長く続けて色々な技を習得していきたいと思っています。いつかは親子演武や子供たちに教えることができたらいいなと思います。



可児晋（公財）合気会理事



尾﨑晌大会実行委員長



植芝充央本部道場長

キルギスで講習会

私（森）は、６月14日から16日まで、中央アジアのキルギス共和国ビシュケクにて同国合気道連盟のセミナーを指導した。

７回の稽古、最終日には昇級昇段審査が行われた。会場は例年通りのディナモ道場。参加者は、キルギス国内はもちろん、ロシア、日本、トルコから１００名以上が集まった。クラスごとに異なる手法を使いながら基本技を様々な方向から指導した。

今回、特に印象的だったのはロシア・ニジニータギル市からの参加者だ。彼らは３０００キロの陸路を４日間かけ、２つの国境を越えてセミナーにやってきた。その合気道にかける情熱には驚かされる。

キルギスの人たちのもてなし、多くの人たちの合気道にかける思い、信じられないほど素晴らしい大自然、生きていることの素晴らしさを実感するセミナーであった。（本部道場指導部師範　森智洋）



キルギスで指導する森師範

カナダで稽古指導

私（伊藤）は、６月６日から12日まで、カナダ・ビクトリア州のマニングパークで行われた協会の合宿で稽古指導を行った。

７日は協会代表、トニー先生のご自宅に一泊、翌日午前、合宿先であるマニングパークへ移動した。

木造の宿泊棟一棟を貸し切り、周辺でのキャンプ参加も含め、50名ほどで合宿。稽古は管理棟地下の一室にマットを運び込んで、金曜の午後１回、土日は休憩をはさんで２回ずつ、それぞれ約１時間半計５回行われた。

年１回の合宿を全員が楽しみにしており、大自然の中でキャンプファイヤーやナイフ投げ、燻製づくりにカラオケ大会など、稽古以外も大変に充実した合宿となった。（本部道場指導部師範　伊藤眞）

モルドバ講習会

私（櫻井）は、６月25日から７月１日まで、モルドバ合気道協会主催の講習会のため隣国ルーマニアのクルジュナポカを訪れた。

昨年と同様であるが、従来は首都キシナウで開催されるが、隣国ウクライナが戦争状態にあるため安全を期して、彼の地での開催の運びとなった。ルーマニア合気道合気会代表のドリン・マルキス氏の道場で27日から30日の４日間で２時間の講習を６回行った。

参加者約40名。今回は通常の講習のほかに初心者クラスを導入し、基本の底上げにも力を入れた。

代表のヴィタリー・オンチャ氏とは稽古時間以外にも合気道の技法、稽古方法について話が尽きず有意義な訪問となった。（本部道場指導部師範　櫻井寛幸）

各道場の昇段者

令和６年６月15日～
７月14日
（公財）合気会登録

【四段】
◆本部道場＝森可威、神野達也◆凌雲志＝工藤弘史◆ひたちなか合気会＝大石亨一◆熊野塾＝C.Encarna、H.Philipp、M.Damien、H.Claudio◆江東区合気会＝柳井嘉人◆祥平塾＝大塚恵美子、川谷哲也、大久保潤◆清流会＝中山翔太◆青雲塾＝山田尚孝◆千葉合気道館＝清宮信義◆船橋合気道道友会＝坂田弘◆浜風合気会＝荒井正見、新原慶弘◆白光真宏会合気道場＝上杉拓広◆城北道友会＝坂上賢治◆北総合気会＝伏田勲◆明治神宮至誠館＝小西博士◆合気道正武会＝松川佳弘、江草毅、藤田曜子、箱田卓士◆藤浪塾合気道場＝肥田正◆つくば合気道会＝菅野隆志◆東海合気会＝岡崎良信◆合氣道さざ波＝田中一孝◆Ａ＆Ｐ合気道平和塾＝冨澤文晴◆小林道場＝K.Ayeb、A.Challouf、B.Salah、M.Bendjedaa◆LATVIA＝P.Zajakins 、 A. Salimbajevs ◆ BRAZIL ＝ A. Sargeant 、 R. Sampaio 、 G. Melo 、 A. Tamanaha、A.Gomes、E.Magalhaes、D.Oliveira◆SWEDEN＝A.Lund◆U.S.A. ＝M.Rice、J.Babbitt、K.Gay、L.Giroux、R.Hof、R.Roemer、P.Moschioni、P.Alexander、R.Humphreys、M.Heuer、P.Greig、J.Kanze、G.Carpenter◆FRANCE＝V.Perazzini、Y.Busser、C.Peyrard、G.Genua、G.Intersimone、P.Futtersack、Y.Chandra◆GERMANY＝M. Stefani ◆ BELGIUM ＝ I. Geldhof 、 H. Raeve◆ISRAEL＝Y.Gonen、Y.Shafran◆ITALY＝F.Mattei◆RUSSIA＝V.Azarov、A. Kharakterov 、 N. Skomorohova 、 O. Shevchenko、T.Agababyan◆ARGENTINA＝C.Dehais、J.Santos、G.Derbenti、W.Tramenelli、R.Perez、A.Arriagada、H.Barletta◆POLAND＝M.Wojdowski◆U.K. ＝A.Wieclawski、M.Ormerod◆SINGAPORE＝K.Yu

【参段】
◆本部道場＝M.Mccarthy、坂本知子◆相馬合気道教室＝横山潔◆住吉塾＝伊野由季子◆沖縄合気会＝E.Auburg◆氣流会＝山田卓彦、佐川浩章◆熊野塾＝W.Andreas、D.Uta、B.Eric、A.Yves、東久美子、R.Alejandro◆群馬合気会＝飯岡悠翔、蜂巣史良◆小林道場＝D.Kabel'Kov◆月窓寺道場＝藤井幹雄◆広島合気会＝藤井基◆祥平塾＝李靖、大東靖弘、武田伊津子、P.Zdenek、関谷隆一、中牟田佳子、下瀬佳彦、F.Sean、土橋純子、川畑匡平、A.Teodorescu、香月康孝◆杉並合気会＝L.Stelter◆大阪合気会＝矢追奈々苗◆大阪武育会＝山村聡、廣瀬由幸◆中央区合気会＝三川梨絵、鈴木あゆ美◆白光真宏会合気道場＝吉川譲◆明治神宮至誠館＝筒井美雪◆合気道正武会＝松岡照行、安江基晴、松下寛正、佐藤祐樹、鎌田紗由、池内航、岡成樹、蜂谷浩道◆尾道合気会すこやか道場＝岡田弘治◆越心館＝渡邉敏行◆つくば合気道会＝林宏和◆東海合気会＝村瀬京子◆合気道燦武館＝佐藤琴羽◆合気道三心会＝平尾萌香◆白太館＝小嶋明美◆合氣道木部道場＝富澤亮◆BELGIUM＝L.Closon、D.Kindt、L.Popescu、M.Gieter◆UKRAINE＝D.Braun◆LATVIA＝J. Utkins 、 N. Bilibins ◆ GERMANY＝D.Edinger、M.Daun、T.Scharff、G. Gennaro 、 C. Wust ◆ DENMARK ＝ B. Hagelskjaer、B.Pedersen、E.Ludvigsen◆SWEDEN＝M.Andersson◆U.S.A. ＝G.Marinos、O.Lawyer、菅谷裕之、E.Cunha、T.Hinrichs、B.Tappan、K.Gile、K.Koym、D.Willcox、M.Lane、A.Santos、R.Rodriguez、M.Lima、J.Cardoso、E.Fontes、A.Koppel◆RUSSIA＝M.Skornyakov、 R.Nabiullin、S.Gerasimov、S.Yakovlev、V.Ivashkina、A.Brutchik◆BRAZIL＝N.Inacio、I.Alves、F.Freitas、M.Faria、A.Pierre、J.Oliveira、K.Denizard 、 A.Filho ◆ INDONESIA ＝ S.Alamsyah、J.Kurniaditama、S.Masri、G.Saissi◆FRANCE＝A.Rauzi、S.Double、S.Bentchicou、Y.Busser、C.Peyrard、G.Genua、G.Intersimone、P.Futtersack、O.Theron、J.Denly、A.Petzer◆FINLAND＝J.Vuorinen◆MALAYSIA＝G.Dartiguenave、M.Nicolas◆ISRAEL＝G.Zmodiak、 M.Fainzilber、N.Haas、B.Tanamy、O.Useinashvili、A.El ◆ TURKEY ＝ O. Dagli ◆ ITALY ＝ R. Marchetti、A.Poderosi◆中国＝謝鈞、徐偉、孙小璐、王海生、王晓崧◆ARGENTINA＝F.Olaz、M.Cabrera、L.Repetto、M.Gatica、A.Sevilla、H.Calderon、J.Russo◆SWITZERLAND＝A. Cybulski ◆ KYRGYZTAN ＝ A. Gelmetdinov ◆ GREECE ＝ C.Stavridis◆BULGARIA＝B.Shoylev、L.Donchev ◆ SINGAPORE ＝ T. Minh 、 T. Trung、C.Lay、谢荣忠

【弐段】
◆本部道場＝兪戎、酒井葉子、A.Fontaine◆愛媛合気道会＝石元暁登◆一宮合気会＝松下義勝◆熊野塾＝J.Ribas、M.Julien、S.Susana、C.Salvador、M.Guiomar、岡重徳◆群馬合気会＝大嶋韻玄◆月窓寺道場＝本間響、信田尚子◆東広島合気会＝松永智◆江東区合気会＝栗原幸大◆合心館谷本会＝坂利香、稲垣真生、岡真也、得丸賢太郎◆自由が丘道場＝細野健志◆祥平塾＝植木智弘、渡部久雄、北栄雅人、盛爽、罗时蕊、桑一博、今井俊一、平田修、津田信二、弘津喜史◆合気道心和会＝徳升直人◆大阪合気会＝岡崎博光、奥田美香、土橋茂紀、水渓悠樹、寺薗佳江◆大阪合氣塾＝満﨑秀太◆大阪武育会＝太田紗恵、木村愛子、阿形茄那子◆長岡市合気会＝澤野好裕◆白光真宏会合気道場＝中村和一◆朋清会＝大西美紀◆防衛省合気道連合会＝栁澤宏樹◆合気道黒石塾＝平野哲◆城北道友会＝小山高宏◆麻布道場＝樋口洋一◆央名会藤巻道場＝目澤伸明◆明治神宮至誠館＝石田真琴、L.Ottaway、E.Lee、大谷卓也◆合気道正武会＝中永利也、栗原秀行◆合気道瀬戸義塾＝工藤充陽◆合気道平成会＝岡田敏夫、金武潤也◆越心館＝原田醇◆つくば合気道会＝神林祐乗、杉山ゆかり◆合気道三心会＝横山珠海◆合氣道さざ波＝野田紀子、岡崎賢二◆明石合気道教室＝守谷仁志◆合氣道清和塾＝安藤恋◆あらい道場＝直井智子◆合気道備北庄原道場＝田邊浩之◆小林道場＝M. Daassi 、 N. Hamida、N.Achari、A.Achari、I.Ouinez、R.Boualli◆かながわ合気道合気会横浜＝鈴木正人◆酪農学園大学＝佐々木亮祐◆BELGIUM＝V.Bourguignon、B.Ramakers、S.Greef、T.Carrozzo、I.Cardon、M.Ostaeyen、A. Turner 、 N. Delobelle ◆ U. S. A. ＝ V. Grieco、R.Morris、A.Moe、S.Douglas、E.Eaton、W.Aoki、C.Scott、E.Luis、A.Piva、E.Wallin、D.Szyszka、E.Rueda、J.Plunkett ◆ CHILE ＝ A. Munoz ◆ BRAZIL ＝ A. Ravizza、D.Oliveira、J.Fernandes、D.Javier、B.Amorim、L.Guerra、A.Souza、S.Ribeiro、A.Oliveira、G.Ferreira、R.Faria、M.Santos、P.Santos、M.Santos、N.Kurose Jr.、J.Sousa、D.Teixeira、S.Andrade、O.Nascimento◆GERMANY＝D.Roth、M.Weber、A.Glockmann、K.Oggel、J.Schnasse、K.Jaenicke、T.Fenderl、M.Was◆SWEDEN＝M.Holmboe 、 P. Stenberg ◆ CAMBODIA ＝ K. Savoeurn、 K.Sothy◆FRANCE＝R.Stormer、V.Fraga、C.Luciani、Y.Busser、C.Peyrard、G.Genua、G.Intersimone、P.Futtersack、S.Rannou、C.Minot◆ISRAEL＝S.Vicinzino、N.Bahalul、U.Bolkosz、A.Bolkosz◆TURKEY＝A.Imamoglu、Y.Filiz、E.Simsek◆CZECH＝V.Kocianova◆中国＝张昕远、王聖瀟 、 尹洁慧 ◆ RUSSIA ＝ S. Evtushenko、E.Oreshkin、A.Kozyrenko、A.Bredihin、A.Pchelin、A.Nikitin、D.Gorokhov、D.Schultz、V.Potov、S.Sturov、Y.Gusev、M.Maremshayev、V.Piterianinov、V.Kalashnikov、A.Dolmatow、A.Karpenko◆ITALY ＝ S. Gerbino 、 M. Luisetto 、 L. Bonelli、G.Musillo◆SINGAPORE＝S.Magar、D.Jhyadi、T.Lim、M.Lim、L.Cheok、J. Foo ◆ BELARUS ＝ Y. Pisarenka 、 K. Tvardouskaya◆ARGENTINA＝D.Lynch、L.Farina、A.Schneider、C.Frean、A.Falcoz、G.Gonzalo、M.Alvarez、G.Arriola、D.Kerz、G.Cortez◆SWITZERLAND＝M.Schmid、B. Pabsch ◆ KYRGYZTAN ＝ A. Zhanybekov、D.Solovyeva◆GREECE＝F.Nikolov、H.Koparanov、Y.Asenov、C.Govostis、E.Markoulis、N.Kechaidi、G.Charalampidis、G.Pantoulas、N.Potiris、A.Gkorou◆BULGARIA ＝ A. Zlatinov ◆ DENMARK ＝ C. Glenting、J.Varjan、D.Haesumgaard◆INDONESIA＝B.Barin、M.Wijaya、G.Prasetya、K.Lie、I.Putra

【初段】
◆本部道場＝A.Fontaine、A.Perreault、佐久間嵩典、N.Treffort◆茨城支部道場＝佐藤正和、野澤大輔◆住吉塾＝三宅智之◆合気道西大和会＝山野広美、眞野敦◆ひたちなか合気会＝垣内一雄、平澤碧、早川和磨、小石川夢姫、関根そよは◆愛結会＝村田奏仁、村田和奏◆愛媛合気道会＝島村健太郎、石井依吹、井上漣、藤村好志◆豊川合気会合気道志道会＝中島和良◆荻窪合気道同好会＝O.Anibal◆錦糸町合気道倶楽部＝須黒豊◆熊野塾＝B.Laborderie 、 M. Alonso 、 P. Siriex 、 E. Gaehwiler、I.Schmid、J.Wegmuller◆群馬合気会＝千本木匠、小暮健斗、岡田満◆小林道場＝H.Ouadhani 、 A.Hamila 、 C.Hamila、M.Alouani、N.Ech'Chatti、T.Touati、O.Belfar◆江東区合気会＝矢数弥月、石井宣光◆高知合気会県立武道館道場＝高橋伸介◆合心館谷本会＝森田大祐、松村美咲、日野暢彦◆自在館＝加藤佑門◆自由が丘道場＝ミニー・ジェームズ◆尚武館＝野末卓、堀弘和◆祥平塾＝洞口陽菜、三原秀昭、李雪松、李旭、笹峯毅、野口裕子、松田孝樹、三浦愛子、後藤卓司、中原眞紀、田中政幸◆神武館＝藤波留美、森野春美、花井京子、北浦小晴◆杉並合気会＝W.Yamamoto◆菅原総合武道研究所＝R.Moreno◆正心会＝古賀陽裕◆西新宿合気会＝松本篤◆千葉合気道館＝小野田真絢◆船橋合気道道友会＝T.Thao◆船橋合気会＝加藤春輔、菅原悦子、信太響◆袖ヶ浦合気会＝岡本瞳、佐久間ゆめ、伊藤葉大◆大阪合気会＝池田洋一、那須幸博◆大阪武育会＝阿形萌那子◆武蔵野合気道教室＝松元洋一◆長岡市合気会＝野口正寛◆天心道場＝佐田智道、加藤雅人◆田辺道場＝嶋田倫也、生駒咲樹◆朋清会＝萩原瑞稀、伊藤咲耶◆合気道黒石塾＝後藤心寧、武衛柚奈◆城北道友会＝小野悠馬、中川耀貴、小野和馬、深水茂幸◆一般社団法人合気道昭和道場＝サバヒ・シャハブ◆明治神宮至誠館＝新井嘉秀、比屋根彩乃、福島美紀、高橋ゆき江、小林茂樹、家村伊吹、神中俊明、B.Juel◆立川市合気道会＝竹本大志◆合気道正武会＝松島信之、三好良樹、渡邉恵子、手皮公美子、向井地愛、岸本和宣、長尾眞悠、川村莉穂、石田涼夏、山本蓮華、吉山玄馬、吉富千智、丹治明香里、河田輝明、野宮圭一朗、中濵佑成、猪原詩、江澤正太朗、八坂辰洸、池上恵美子、新田ののか◆合気道瀬戸義塾＝Macaisa鈴華Jacqueline◆横須賀合気会＝楠凱登◆志陽館＝小坂歩◆守清館＝唐野雄世◆合気道大和武育会京都武育会＝山津利崇、上嶋大一◆つくば合気道会＝杉山たまき、上野紗嬉、藤居遥◆道文研究会＝中井優◆合気道三心会＝安藤美幸◆かばら合気道同好会＝中谷脩士◆船橋西部合気会＝吉田悠人◆合氣道清和塾＝亀村進◆合気道なごみ会＝西村尚恭◆横浜市立みなと総合高等学校＝森山智尋、木村百花、徳田葵、朝倉海輝斗、田中さゆり、森結愛◆武蔵高等学校中学校合気道部＝飯野朔、今津英翔、内山志真、田中塔真、萩原健裕◆奈良工業高等専門学校合気道部＝白木原玄◆帝塚山大学＝上田雅基◆名古屋工業大学＝大竹真生◆岡山大学＝森本旭◆学習院大学＝伊藤理子◆関西学院大学体育会合気道部＝松倉光葉、豊郷琳梧、駒井沙耶、久保陽奈、木村紗月、今田優希、相羽初音◆滋賀医科大学合気道部＝長門鈴、新家爽◆早稲田大学＝野村草介、渡邉啓詞、安田咲奈、島呼春◆大分大学＝高木美沙子、岩田健汰、後藤美海◆筑波大学＝トウランボエフ・ウミト・ジョン◆東京外国語大学＝渡邉仁菜、小林友哉◆日本体育大学＝中嶋菜々実◆防衛大学校＝尾﨑太一、髙橋憧伍、白樫遥馬、仲野裕貴◆酪農学園大学＝柳本幸輝◆立教大学＝金子朋世、井上仁湖◆立命館大学体育会合気道＝加藤大河、秋山祐紀、栗和奏◆國學院大學＝高橋りか◆BELGIUM＝E.Chaltin、M.Naciri、C.Gustin、S.Stievenart、C.Botquin、L.Brayeur、G.Lambert、F.Tongres、B.Petrushkov、E.Nerom、E.Duval、D.Hoste、J.Baldi、J.Despineto、C.Piette、N.Cardon、P.Vandewiele◆LATVIA＝E.Kozevnikovs、O.Mors◆U.S.A. ＝N.Fujiyama、V.O'Connell、E.Chimeyo、A.Barbarewicz、D.Broodryk、L.Briz、S.Kluzner 、 K.Laws 、 C.Newton 、 P.Panasiewicz、O.Smit、T.Srinivasan、R.Koncelik、D.Stevens 、 S.Kanner 、 能木恵梨子、T.Nguyen、J.Filho、D.Hanson、T.Llido、B.Ferragamo、J.Abel、J.Schmidt、R.Rekdahl、E.Weinberg、J.Baraglia、M.Floyd、D.Jackson◆SWEDEN＝T.Lindvall◆SLOVENIA＝L.Snofl◆CHILE＝L.Henriquez、D.Maragano 、 E. Henriquez ◆ GERMANY ＝ S. Daberkow、A.Harms、N.Huetig、V.Barvinska、B.Broetz、K.Kaemmerer、F.Ludwig、J.Thelen、M.Scholz、M.Baeuerle、N.Ilyina、E. Koehler 、 H. Sauer ◆ CAMBODIA ＝ T. Oun 、 F. Ricapito 、 S. Ratanaranith ◆ FINLAND ＝ G. Aurdal ◆ RUSSIA ＝ D. Sadykov、D.Sharapov、D.Tsaregorodtsev、V. Dzutsev 、 A. Nepop 、 V. Groshev 、 D. Pogrebnyak、V.Sumarokov、N.Kostin、A. Doronin、O.Dunaevskaya、E.Komarnitskii、R. Lebedev 、 M. Rakov 、 A. Romanov 、 A. Tsarev 、 A. Zhigalov 、 N. Zuevich 、 A. Samoylenko、L.Korzhunov、A.Vitsco、T. Ivanov 、 N. Saraev 、 V. Kosinov 、 M. Golmakov、A.Ten、A.Shireaev、E.Plekhanov、S.Mozgaleva、K.Taydakov、L.Korsakov、E.Frolov、A.Baranov、S.Katrichev、R.Kobiakov◆ISRAEL＝J.Rehorst、O.Wolpe、I. Katz、A.Tal、Z.Stepka◆CANADA＝V.Mitrovic、A.Vlasov、M.Le◆TURKEY＝B. Gundogdu、C.Ciggin、E.Bahtiyaroglu、A. Parmaksiz、B.Karakus、A.Basgor、E.Dogan、T.Meric、T.Sahtiyan、E.Dagli、S.Kaplaner◆FRANCE ＝ Y. Busser 、 C. Peyrard 、 G. Genua、G.Intersimone、P.Futtersack、S.Rannou、B.Labaere、S.Doyon、M.Gingras、A.Celitane、G.Kalnins、M.Zuteris、N.Rous、S.Cheikhameguyaz、 J.Bernard、 F.Guinot、M.Petzer、C.Bourcet、L.Durindel、H.Escolivet、L.Peterson、D.Raymond◆ITALY＝E.Alazio、A.Arienzo、A.Leanza、F.Pisano、D.Luca、G.Semeraro◆中国＝黄夷璟、李煒、高崧◆BELARUS＝A.Hrashchanka、K.Rubanau、D.Orlov、I.Chykunou◆SINGAPORE＝宣傑仁、P.Pun、S.Rai、D.Pariyar、S.Gurung、 A.Ingnam、 S.Magar、 C.Low、R. Nur 、 G. Lim ◆ ARGENTINA ＝ G. Centanaro、J.Correa、S.Farias、G.Franco、J.Paz、A. Lacoste 、 M. Lemus 、 O. Marcato 、 F. Aguirre、E.Villanueva、G.Montenegro、C. Soto ◆ KYRGYZTAN ＝ N. Ozubekov 、 I. Kasymbaeva 、 H. Chynybekova 、 N. Mukashev、 V.Batyrshin◆GREECE＝M.Tihov、C.Karaoylanis、E.Kanari、E.Chatzidimitriou◆BULGARIA＝A.Petrova、D.Velkov、G. Georgiev、 E. Lazarov ◆ INDONESIA ＝ A. Setiawan、高祖勉、A.Wibawa、Masuria、N. Sumantrika 、 N. Dharmatunggadewi 、 B. Salingue、M.Tjahjadi、I.Sutengsu、S.Sawitri、I. Putra ◆ MALAYSIA ＝ O. Kuatbayeva ◆ BRAZIL＝R.Forti、 A.Pitella、 F.Caporali、S.Morete、F.Carvalho、C.Aere、E.Uchiyama、C.Lima、H.Maceti、C.Formis、T.Watanabe、L.Silva、I.Silva、A.Zanetti、M.Fugimoto、P.Fernandes、R.Santos、R.Silveira、R.Cunha、R.Machado、A.Mariano、C.Ometto、J.Cesar、L. Bezerra 、 M. Gomes 、 M. Oliveira 、 D. Coelho、M.Santos、I.Deus、A.Pompeio、B.Araujo、C.Alves、G.Camargo、L.Cirilo、M.Suguiura、G.Martins、L.Caux、A.Fuscaldo、L.Carvalho、L.Souza、F.Souza